



花き新規・若手生産者研修会を開催



▲レザリーフファンの管理について熱心に聞き入る若手生産者ら

JA種子屋久と種子屋久農協花き振興会は、園芸振興協議会種子島支部と合同で、新規・若手花き生産者向けの研修会を1月22日に開催しました。

令和5年度より毎回内容を変えながら取り組みを続けており、4回目の開催となりました。レザリーフファンは、近年1ターンやUターンにより栽培に取り組む若手生産者が増えています。

10名が参加した今回の研修では、出荷基準や出荷伝票の記載についてや冬場の栽培管理の注意点、夏場の高温対策などの座学のあと、管内にあるベテラン農家の利川広樹さんの圃場にて、選果選別作業や植え替え時の注意点、施肥管理などの栽培の工夫について学びました。

花き振興会の片板一郎会長は「勉強熱心で若手生産者の強いやる気に元気をもらえる。若手の花き生産者が10名を超える活気のある産地はなかなか無いと思うので地域の担い手として頑張ってもらいたい。」と述べました。

豆類促進！島外研修を実施

西之表市野菜部会協議会マメ類部会は、1月14日～16日にかけて豆類の販促活動及び研修会を行いました。販促活動は、東京大田区のイトーヨーカドー大森支店の店頭にて試食宣伝販売を行いました。消費者より、スナップエンドウは調理も簡単でおいしい、生産者が直接販売していると安心して購入できますと言葉をいただき、大盛況の販売会となりました。

バイヤーとの意見交換会も行われ、野菜が足りていないという現状に、参加者は生産意欲を増大させていました。また参加者からも、肥料・農薬・資材が高騰している中で、農業を続けるには、生産物の安定販売・高単価取引をしていただきたいと強く要望しました。

野菜出荷量、入荷量が減少している今、生産者への期待は大きくなっていると感じさせられました。



▲スナップエンドウを販売する参加者ら



双子座
5/21
～6/21

【全体運】好調運。心配事は解消へと向かい、新たな提案がされそう。友人や知人と過ごす時間を大切に。喜びを得られます
【健康運】運動不足はストレッチ体調不良の原因に。ストレッチを【幸運を呼ぶ食べ物】イチゴ